

「第1回授業公開」参加者190名

多数のご来校ありがとうございました。



平成27年**7月8日(水)**、**9日(木)**の2日間にわたり、佐野高校・同附属中学校の授業公開を実施しました。今年度は、近隣の小学校の保護者など、一般の方にも対象を広げた結果、昨年度の倍以上の190名の参加者がありました。本校への関心の高さを改めて実感するとともに、アンケート結果などから、さらに改善すべき点も明確になりました。ご協力ありがとうございました。

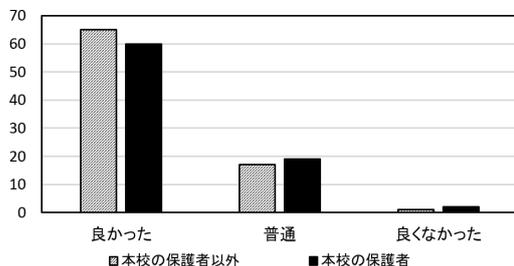
	学校評議員	小中学校 教員等	他校の保護者		本校の保護者		計
			中学校	小学校	高校	中学校	
7月8日(水)	1	6	0	41	9	42	99
7月9日(木)	2	7	0	33	20	29	91
参加者計	3	13	0	74	29	71	190

アンケート結果より

(1) 授業内容について → 概ね、高評価○をいただきましたが、課題●もご指摘いただきました。

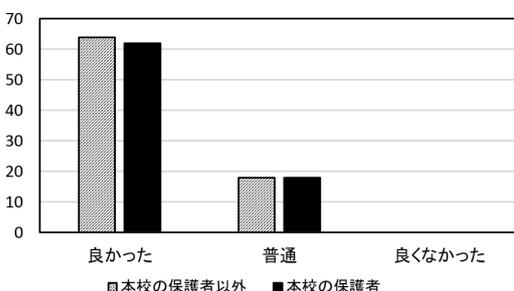
①生徒の取り組み方

人数



②教師の指導の仕方

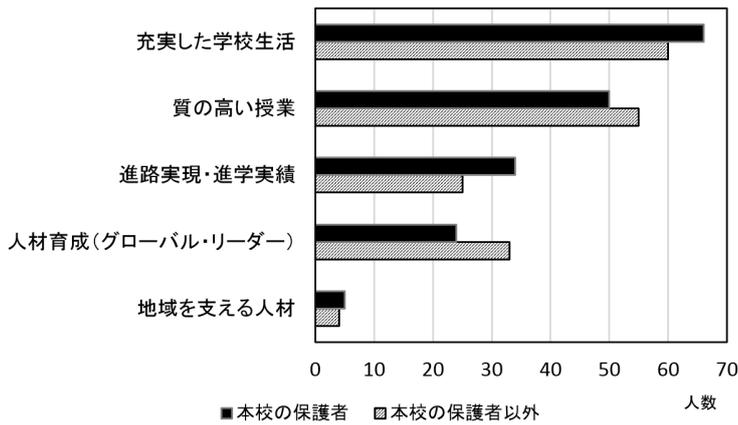
人数



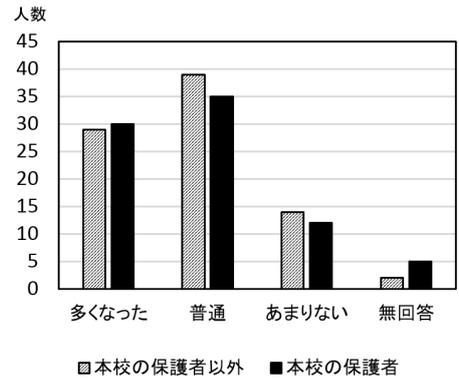
〈主なご意見・ご感想等〉

- 生徒が進んで学んでいる姿勢が感じられた。
- 数学の習熟度別授業がよかった。どちらの生徒も集中していた。
- 生徒の発表に重きを置いた授業だった。
- 中1の数学導入での音読は良かった。
- 教科書の内容に準拠しつつ、先生方の個性・工夫が伺えて楽しかった。
- 数理探究はとても興味深かった。
- スピーチコンテストのレベルが高かった。
- どの生徒も真剣に熱心に取り組んでいた。
- 大学の先生の授業など専門的な内容を学べる環境をつくっていただき有り難い。
- もっと生徒参加型の授業にして欲しい。
- 授業中の生徒の声が小さいのが気になる。
- 高校の授業で居眠りをしている生徒の姿が見られた。

(2) 本校のどのような点に期待しているか（複数回答）。



(3) 本校の広報活動について



- ・本校の保護者は、「充実した学校生活」や「質の高い授業」に加え、「進路実現・進学実績」などに期待をしていることがわかりました。
- ・一方、本校の保護者以外の方は、「質の高い授業」や「人材育成（グローバル・リーダー）」への期待が、本校の保護者よりも大きいことがわかりました。
- ・本校の広報活動を目にする機会が多くなったと感じる方が増えています。



今後の課題：① 全教科で生徒の主体的な活動を重視する授業（アクティブラーニング等）の工夫
 → 次回の授業評価（「普通」から「良かった」へ）の向上
 ② 徹底した広報活動 → 「普通」、「あまりない」から「多くなった」へ
 ＊第2回授業公開は、11月に行われます。多くの方々のご参加をお待ちしています。

○ 「グローバル教育」に関する校内教員研修会を開催しました。



- プロフィール
- ▶ 東京海洋大学教授（グローバル教育論）
 - ▶ 産学・高大連携教育、中等教育のグローバル化を研究
 - ▶ 桐蔭学園高等学校、慶応義塾大学卒業
 - ▶ 産業界出身の大学教員（総合商社・外資、海外12年）
 - ▶ グローバル人材育成教育学会理事
 - ▶ サイバー大学客員教授（キャリア教育論）
 - ▶ グローバルアドバイザー、SGH運営指導委員

7月10日（金）15：40～17：00
 講師：東京海洋大学教授 小松俊明 先生
 会場：旭城ホール



- ・グローバル教育の第一人者である小松俊明先生から
 - ①なぜ今、グローバル教育が注目されるのか
 - ②グローバル教育の中身
 - ③グローバル教育の誤解
 - ④グローバル教育は高等学校の何を変えるかなどについて、お話をいただきました。
- ・先生方から数多くの質問が出され、時間をオーバーしても熱心にお答えいただきました。

